



平成27年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月5日

上場取引所 東 名

上場会社名 日東製網株式会社

コード番号 3524 URL <http://www.nittoseimo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 宏明

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 星野 正樹

TEL 084-953-1234

四半期報告書提出予定日 平成26年12月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年4月期第2四半期の連結業績(平成26年5月1日～平成26年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年4月期第2四半期	8,160	△5.5	356	△4.9	351	16.7	151	27.5
26年4月期第2四半期	8,637	△10.0	374	△32.1	301	△41.4	118	△54.7

(注)包括利益 27年4月期第2四半期 195百万円 (75.9%) 26年4月期第2四半期 111百万円 (△57.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年4月期第2四半期	5.83	—
26年4月期第2四半期	4.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	
27年4月期第2四半期	17,635	19.8	3,585	19.8	—	—	134.37	
26年4月期	17,283	19.5	3,455	19.5	—	—	129.51	

(参考)自己資本 27年4月期第2四半期 3,493百万円 26年4月期 3,367百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年4月期	—	0.00	—	2.50	2.50
27年4月期	—	0.00	—	—	—
27年4月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年4月期の連結業績予想(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	△4.3	650	△26.5	550	△21.0	300	△36.5	11.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年4月期2Q	26,050,000 株	26年4月期	26,050,000 株
27年4月期2Q	53,715 株	26年4月期	51,986 株
27年4月期2Q	25,997,396 株	26年4月期2Q	25,998,675 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、株価や雇用情勢の改善等、一部良好な指標は見られますが、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動に加え、夏場の天候不順等による個人消費の低迷、為替の急変動等、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループ主力ユーザーの水産業界におきましては、海水温の変化や水産資源の減少による漁獲高の減少、漁業従事者の高齢化が進み労働力が不足する等、依然として厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、定置網及び旋網は好調でしたが、漁船の受注減少や消費税の増税に伴う前期末での駆け込み需要の反動で陸上用ネットが減少し、前年同期と比べて減少しました。利益面は、旋網等の漁網の粗利益は改善しましたが、陸上用のネットの売上高が減少したこと等により、前年同期と比べて営業利益は減少しました。営業外収益では、為替差益が増加し、持分法による投資利益が発生しました。営業外費用では、期中の借入残高の圧縮により支払利息が減少しました。特別損益は、特に影響の大きいものは発生しませんでした。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,160百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益は356百万円（前年同期比4.9%減）、経常利益は351百万円（前年同期比16.7%増）、四半期純利益は151百万円（前年同期比27.5%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[漁業関連事業]

売上高は6,847百万円（前年同期比2.4%減）となりました。主な要因は、定置網の売上高は増加しましたが、漁船等の売上高が減少したことによるものです。利益面は、旋網等の漁網の粗利益が改善したこと等により、セグメント利益は327百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

[陸上関連事業]

売上高は1,300百万円（前年同期比19.2%減）となりました。主な要因は、消費税の増税に伴う前期末での駆け込み需要の反動によるものです。利益面は、売上高が減少したことにより、セグメント利益は28百万円（前年同期比62.6%減）となりました。

[その他]

前期に引き続き機械の部品加工等の受注が低調に推移したこと等により、売上高11百万円（前年同期比3.1%減）、セグメント利益は経費の削減が進んだことにより、0百万円（前年同期比106.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ352百万円増加し、17,635百万円となりました。その主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ349百万円増加し、12,572百万円となりました。これは、現金及び預金、たな卸資産が増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ3百万円増加し、5,058百万円となりました。これは、減価償却により有形固定資産及び無形固定資産は減少しましたが、組網機改造等の製造設備導入準備による建設仮勘定が増加したこと等によるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ436百万円減少し、8,672百万円となりました。これは、仕入債務及び短期借入金が増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ658百万円増加し、5,377百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ130百万円増加し、3,585百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成26年6月13日に公表いたしました平成27年4月期連結業績予想に変更はありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	717,275	850,329
受取手形及び売掛金	7,215,075	6,960,455
商品及び製品	2,665,596	2,849,713
仕掛品	687,876	803,199
原材料及び貯蔵品	848,086	976,242
繰延税金資産	94,643	100,429
その他	355,528	383,838
貸倒引当金	△361,057	△351,382
流動資産合計	12,223,024	12,572,826
固定資産		
有形固定資産	3,368,331	3,391,455
無形固定資産	122,535	93,587
投資その他の資産		
長期営業債権	1,042,975	988,189
その他	1,330,812	1,456,272
貸倒引当金	△809,104	△870,718
投資その他の資産合計	1,564,683	1,573,743
固定資産合計	5,055,550	5,058,786
繰延資産	4,664	4,034
資産合計	17,283,239	17,635,647

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,711,432	3,391,045
短期借入金	4,274,994	4,048,947
賞与引当金	202,045	221,298
未払法人税等	142,726	199,637
その他	777,650	811,915
流動負債合計	9,108,849	8,672,846
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	3,436,451	4,128,892
長期末払金	156,849	129,949
役員退職慰労引当金	89,795	101,733
退職給付に係る負債	692,450	676,328
繰延税金負債	128,072	128,073
その他	15,312	12,097
固定負債合計	4,718,932	5,377,074
負債合計	13,827,782	14,049,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,378,825	1,378,825
資本剰余金	510,292	510,292
利益剰余金	1,662,178	1,748,637
自己株式	△7,934	△8,204
株主資本合計	3,543,361	3,629,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,462	32,547
為替換算調整勘定	△131,727	△149,302
退職給付に係る調整累計額	△40,153	△19,696
その他の包括利益累計額合計	△176,343	△136,451
少数株主持分	88,439	92,628
純資産合計	3,455,457	3,585,726
負債純資産合計	17,283,239	17,635,647

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
売上高	8,637,755	8,160,056
売上原価	7,009,530	6,444,797
売上総利益	1,628,224	1,715,259
販売費及び一般管理費	1,253,572	1,359,074
営業利益	374,651	356,184
営業外収益		
受取利息	21,040	16,756
受取配当金	3,836	4,538
持分法による投資利益	-	9,700
為替差益	13,028	45,758
その他	61,134	29,636
営業外収益合計	99,040	106,390
営業外費用		
支払利息	98,608	81,924
手形売却損	32,084	21,393
持分法による投資損失	23,976	-
その他	17,520	7,367
営業外費用合計	172,189	110,685
経常利益	301,501	351,889
特別利益		
固定資産売却益	4,727	2,592
特別利益合計	4,727	2,592
特別損失		
固定資産除却損	3,236	210
特別損失合計	3,236	210
税金等調整前四半期純利益	302,992	354,270
法人税、住民税及び事業税	168,710	191,676
法人税等調整額	11,594	6,572
法人税等合計	180,305	198,249
少数株主損益調整前四半期純利益	122,687	156,021
少数株主利益	3,940	4,567
四半期純利益	118,746	151,453

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	122,687	156,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,921	37,011
為替換算調整勘定	16,405	△17,575
退職給付に係る調整額	-	20,076
その他の包括利益合計	△11,516	39,513
四半期包括利益	111,170	195,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107,227	191,345
少数株主に係る四半期包括利益	3,943	4,189

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年5月1日至平成25年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,015,251	1,610,301	8,625,553	12,201	8,637,755
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,015,251	1,610,301	8,625,553	12,201	8,637,755
セグメント利益	298,683	75,571	374,254	397	374,651

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械・搬送設備等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年5月1日至平成26年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,847,322	1,300,909	8,148,231	11,824	8,160,056
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,847,322	1,300,909	8,148,231	11,824	8,160,056
セグメント利益	327,129	28,235	355,364	819	356,184

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械・搬送設備等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。